

Hagio Toshiaki

萩尾 寿昭

フジコー 社長



九州・沖縄を担うトップ群像

MEMO

- 1973年1月生まれ
- 北九州市出身
- 九州大法学部卒

95年西日本銀行(現西日本シティ銀行)入行。2004年フジコーに転じ、13年に専務、16年から現職。趣味として、学生時代に鳴らしたバドミントンを再開、週に2回汗を流す。出張の合間に筋力トレーニング、仕事終わりにランニングで健康を管理。愛犬との触れ合いで息抜き。

「“オゾンゼロ”猫用の脱臭除菌機を開発」



主力の鉄鋼事業が好調だ。主要鉄鋼メーカーが次々に電炉の導入を始めており、電炉建設の知見を持つ当社にとっては好機とみている。製鉄所の構内メンテナンスを含め積極的に受注を増やしていく。

ただ、国内の粗鋼生産量は中国の生産過剰に起因する取引価格の低下に影響され、残念ながら減少傾向にある。鉄鋼以外の事業領域

を拡充させることが肝要だ。10年前に立ち上げたエンジニアリング部が萌芽を見せ始めており、公共事業をはじめ各種建設工事の実績を積んでいる。原子力プラントなどの解体では、育成を兼ねて監督として若手を現場へ派遣。引き合いが増えている。製品事業では鉄鋼向けロールの売れ行きが国内外で好調だ。主な輸出先は韓国だが、

欧州や中東、インドにも展開したい。

新環境事業で始めた空気清浄機にペット、中でも猫に特化した脱臭除菌機がラインアップに加わった。オゾンと次亜塩素酸の放出がゼロと、猫の健康と快適性を徹底的に追求した。現在開発中の、光触媒をコーティングした床材「ヒカリリノユカ」とともに、住環境の改善にも手を広げていきたい。